

同時発表：国土交通省総合政策局

平成29年8月24日

北陸地方整備局

## 官民連携（PPP/PFI）事業の推進に向けた首長意見交換会（北陸ブロック）の開催結果（概要） ～首長の考えを発信し、北陸ブロックのPPP/PFIを促進～

首長の考えを直接共有することで地域におけるPPP/PFIの浸透を図るため、国土交通省及び内閣府では、『官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム』の取組の一環として、各ブロックで首長意見交換会を開催しています。この度、北陸ブロックにおいて首長意見交換会を開催し、各自治体のPPP/PFIの取組や課題について、活発な意見交換が行われました。

他のブロックでも調整ができ次第、開催する予定です。

■ 日時：平成29年8月18日（金）10:00～12:00

■ 場所：（金沢市）TKP金沢カンファレンスセンター

■ 登壇者：【コーディネーター】（金沢大学 理工研究域 環境デザイン学系 教授）高山 純一 氏

【パネリスト】（かほく市長）油野 和一郎 氏

（小松市長）和田 慎司 氏

（見附市長）久住 時男 氏

（野々市市長）粟 貴章 氏

（国土交通省 総合政策局 審議官）首藤 祐司

【コメンテーター】（青山学院大学 会計プロフェッション研究科 准教授）山口 直也 氏

■ 参加者数：約110名

・産（民間事業者等）：約50名

・官（地方公共団体等）：約50名

・金（金融機関等）：約10名

■ 主な発言：別紙のとおり。議事次第や配付資料については官民連携政策課のHPに後日公表予定です。

（官民連携政策課HP：<http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/>）

（参考）地方ブロックプラットフォームの活動

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei\\_kanminrenkei\\_tk1\\_000015.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei_kanminrenkei_tk1_000015.html)

昨年度の関東、中部、東北、四国、九州・沖縄ブロック 開催結果

[http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei\\_kanminrenkei\\_fr1\\_000033.html](http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/kanminrenkei/sosei_kanminrenkei_fr1_000033.html)

### 【お問合せ先】

国土交通省 総合政策局 官民連携政策課 留守、青山、志賀

TEL:03-5253-8111(内 24224,24226,24218)、03-5253-8981(直) FAX:03-5253-1548

## 【パネルディスカッションテーマ】

テーマ 1：本市のまちづくりにおける課題と官民連携の取組

テーマ 2：官民連携を進めるにあたっての課題

## 【主な発言内容】

○（かほく市長）油野 和一郎 氏

かほく市では、人口減少・少子高齢化対策として、総合戦略に基づき各種施策に取り組んでいる。特に、行政と民間が一体となり、南部交流ゾーンにおける地域活性化の拠点づくりを推進している。また、上下水道の包括民間委託や道の駅の指定管理等を実施しており、コスト削減効果とともに質の高い住民サービスの提供を実現している。今後とも官民連携事業を積極的に推進し、より一層住みよいまちづくりを目指したい。

○（小松市長）和田 慎司 氏

小松市では、ひとづくりに重視したまちづくりを推進している。その一環として、公立小松大学の整備や、JR 小松駅周辺における“学びと交流”の場づくりを推進中である。今後は、ICT 等の新たな技術を積極的に活用して、公共インフラ整備・維持管理における生産性の向上を目指したい。そのためには、先進的な技術に対応できる人材育成を、官民ともに取り組む必要があると感じている。

○（野々市市長）粟 貴章 氏

野々市市では、市民や民間企業とともに、衰退する中心市街地の再整備等の面的なエリア活性化に取り組んでいる。官民連携の取組について、本市のような地方都市において、民間企業の独立採算による官民事業の成立に難しさを感じている。今後は、市民、企業、行政それぞれにメリットを享受できるような官民連携事業の形成を積極的に検討したい。

○（見附市長）久住 時男 氏

見附市では、市民ボランティアによる公共施設の維持管理を積極的に支援している。また、道の駅やコミュニティ銭湯において指定管理を導入しており、民間ノウハウによる質の高いサービス提供を実現している。一方で、市民活動の意欲の継続性や官民連携事業への企業の参入意欲の向上等を課題と認識している。今後は、市民や議会の理解醸成、自治体職員の意識醸成の双方を行いつつ、官民連携の取組を進めたい。



【官民連携（PPP/PFI）事業の推進に向けた首長意見交換会】



【（かほく市長）油野 和一郎 氏】



【（小松市長）和田 慎司 氏】



【（野々市市長）栗 貴章 氏】



【（見附市長）久住 時男 氏】



【（金沢大学 理工研究域 教授）  
高山 純一 氏】



【（青山学院大学 会計フロンティア研究科 准教授）  
山口 直也 氏】